

Ⅲ. 調査結果の分析 (在勤者意識調査)

1. 回答者の標本構成

(1) 性別

属 性	回答者数	比率
男 性	357	56.8%
女 性	259	41.2
選べない・ 答えたくない	8	1.3
無回答	5	0.8
全 体	629	100.0

(2) 年代

属 性	回答者数	比率
18～19歳	1	0.2%
20代	60	9.5
30代	109	17.3
40代	156	24.8
50代	185	29.4
60代	102	16.2
70歳以上	11	1.7
無回答	5	0.8
全 体	629	100.0

(3) 居住地域

属 性	回答者数	比率
近隣市北部	115	18.3%
近隣市南部	69	11.0
埼玉県西部及び秩父地域	87	13.8
埼玉県東部地域	179	28.5
埼玉県北部地域	21	3.3
東京都23区	61	9.7
その他の東京都	21	3.3
千葉県	29	4.6
神奈川県	16	2.5
その他	24	3.8
無回答	7	1.1
全 体	629	100.0

(4) 在勤区

属 性	回答者数	比率
西 区	21	3.3%
北 区	64	10.2
大宮区	93	14.8
見沼区	38	6.0
中央区	82	13.0
桜 区	9	1.4
浦和区	94	14.9
南 区	64	10.2
緑 区	53	8.4
岩槻区	104	16.5
無回答	7	1.1
全 体	629	100.0

(5) さいたま市内での在勤年数 (合併前も含む)

属 性	回答者数	比率
1年未満	62	9.9%
1～3年未満	85	13.5
3～5年未満	64	10.2
5～10年未満	107	17.0
10～20年未満	184	29.3
20年以上	122	19.4
無回答	5	0.8
全 体	629	100.0

(6) 通勤時間

属 性	回答者数	比率
30分未満	104	16.5%
30分～1時間未満	248	39.4
1時間～1時間半未満	181	28.8
1時間半～2時間未満	80	12.7
2時間以上	11	1.7
無回答	5	0.8
全 体	629	100.0

(7) 通勤手段

属 性	回答者数	比率
電車	390	62.0%
路線バス	10	1.6
送迎バス	1	0.2
自家用車	182	28.9
バイク	3	0.5
自転車	27	4.3
徒歩	8	1.3
その他	3	0.5
無回答	5	0.8
全 体	629	100.0

(8) 家族構成

属 性	回答者数	比率
一人暮らし	93	14.8%
夫婦だけ	138	21.9
親子（2世代）	351	55.8
親と子と孫（3世代）	33	5.2
その他	9	1.4
無回答	5	0.8
全 体	629	100.0

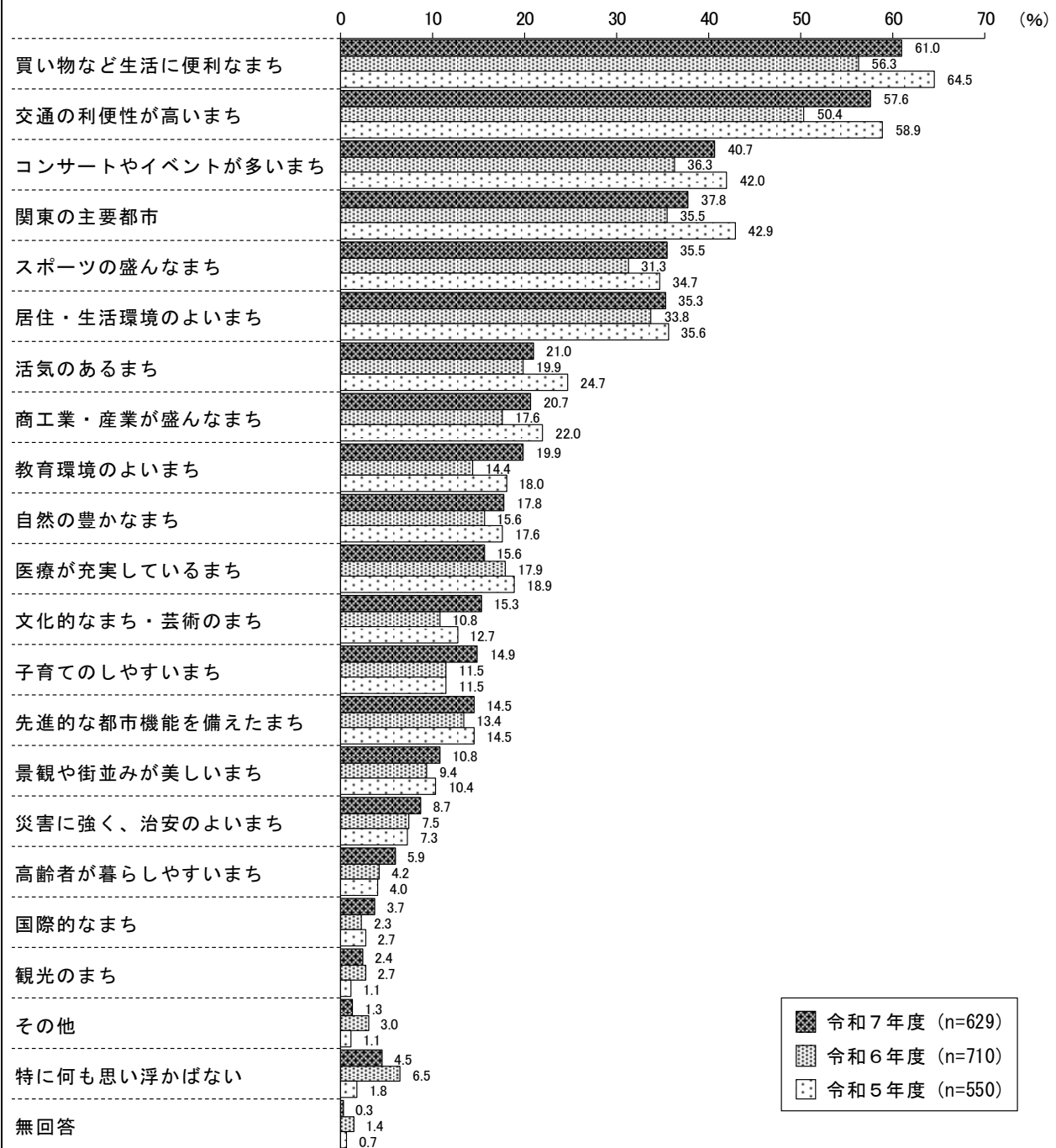
2. さいたま市のイメージ

(1) さいたま市のイメージ

問1 現在の「さいたま市」のイメージと今後の発展の方向について質問します。

(1) あなたは、「さいたま市」にどのようなイメージを持っていますか。(〇はいくつでも)

図2-1-1 さいたま市のイメージ



全体結果

「買い物など生活に便利なまち」が61.0%で最も高く、「交通の利便性が高いまち」(57.6%)、「コンサートやイベントが多いまち」(40.7%)が続いた。

過去2年間の調査結果と比較すると、令和6年度と比べ、「交通の利便性が高いまち」は7.2ポイント、「教育環境のよいまち」(19.9%)は5.5ポイント増加した。(図2-1-1)

表 2-1-1 さいたま市のイメージ-性別、年代別、居住地域別- (上位 10 項目)

		(%)									
	n	買い物など生活に 便利なまち	交通の 利便性が高い まち	コンサートやイ ベントが多いまち	関東の 主要都市	スポーツの盛 んなまち	居住・生 活環境の よいまち	活気のある まち	商工業・ 産業が盛 んなまち	教育環 境のよい まち	自然の 豊かな まち
全 体	629	61.0	57.6	40.7	37.8	35.5	35.3	21.0	20.7	19.9	17.8
< 性 別 >											
男 性	357	60.5	57.4	38.7	40.9	39.8	33.9	20.7	23.5	17.9	16.2
女 性	259	61.8	57.9	44.0	34.0	29.7	38.2	21.2	16.6	23.2	19.7
< 年 代 別 >											
18 ～ 29 歳	61	54.1	62.3	39.3	41.0	26.2	29.5	23.0	18.0	9.8	9.8
30 代	109	59.6	56.0	42.2	24.8	34.9	33.9	14.7	11.0	15.6	10.1
40 代	156	61.5	48.1	42.9	40.4	32.7	37.8	21.2	22.4	25.6	16.7
50 代	185	62.2	58.9	43.8	42.7	43.2	38.4	26.5	22.2	18.4	22.7
60 代	102	62.7	63.7	32.4	37.3	30.4	34.3	15.7	28.4	24.5	20.6
70 歳 以 上	11	72.7	90.9	36.4	36.4	45.5	18.2	18.2	9.1	27.3	45.5
< 居住地域別 >											
近 隣 市 北 部	115	73.0	59.1	47.0	38.3	27.0	40.9	26.1	27.8	17.4	9.6
近 隣 市 南 部	69	58.0	49.3	34.8	27.5	33.3	39.1	13.0	11.6	23.2	27.5
埼 玉 県 西 部 及 び 秩 父 地 域	87	57.5	50.6	50.6	41.4	37.9	37.9	24.1	18.4	23.0	18.4
埼玉県東部地域	179	62.6	64.8	41.3	45.3	38.0	26.3	23.5	22.3	17.3	15.6
埼玉県北部地域	21	81.0	76.2	47.6	42.9	42.9	33.3	28.6	28.6	28.6	4.8
東 京 都 23 区	61	41.0	52.5	32.8	32.8	44.3	32.8	14.8	18.0	27.9	27.9
その他の東京都	21	61.9	52.4	33.3	23.8	38.1	47.6	9.5	28.6	28.6	19.0
千 葉 県	29	55.2	48.3	34.5	31.0	27.6	44.8	24.1	17.2	10.3	13.8
神 奈 川 県	16	37.5	43.8	25.0	25.0	43.8	43.8	6.3	6.3	12.5	37.5
そ の 他	24	70.8	62.5	33.3	33.3	29.2	41.7	12.5	16.7	12.5	20.8

属 性 別

性別でみると、「関東の主要都市」、「スポーツの盛んなまち」、「商工業・産業が盛んなまち」は、男性が女性より 6 ポイント以上高かった。一方、「コンサートやイベントが多いまち」、「居住・生活環境のよいまち」は、女性が男性より 4 ポイント以上高かった。

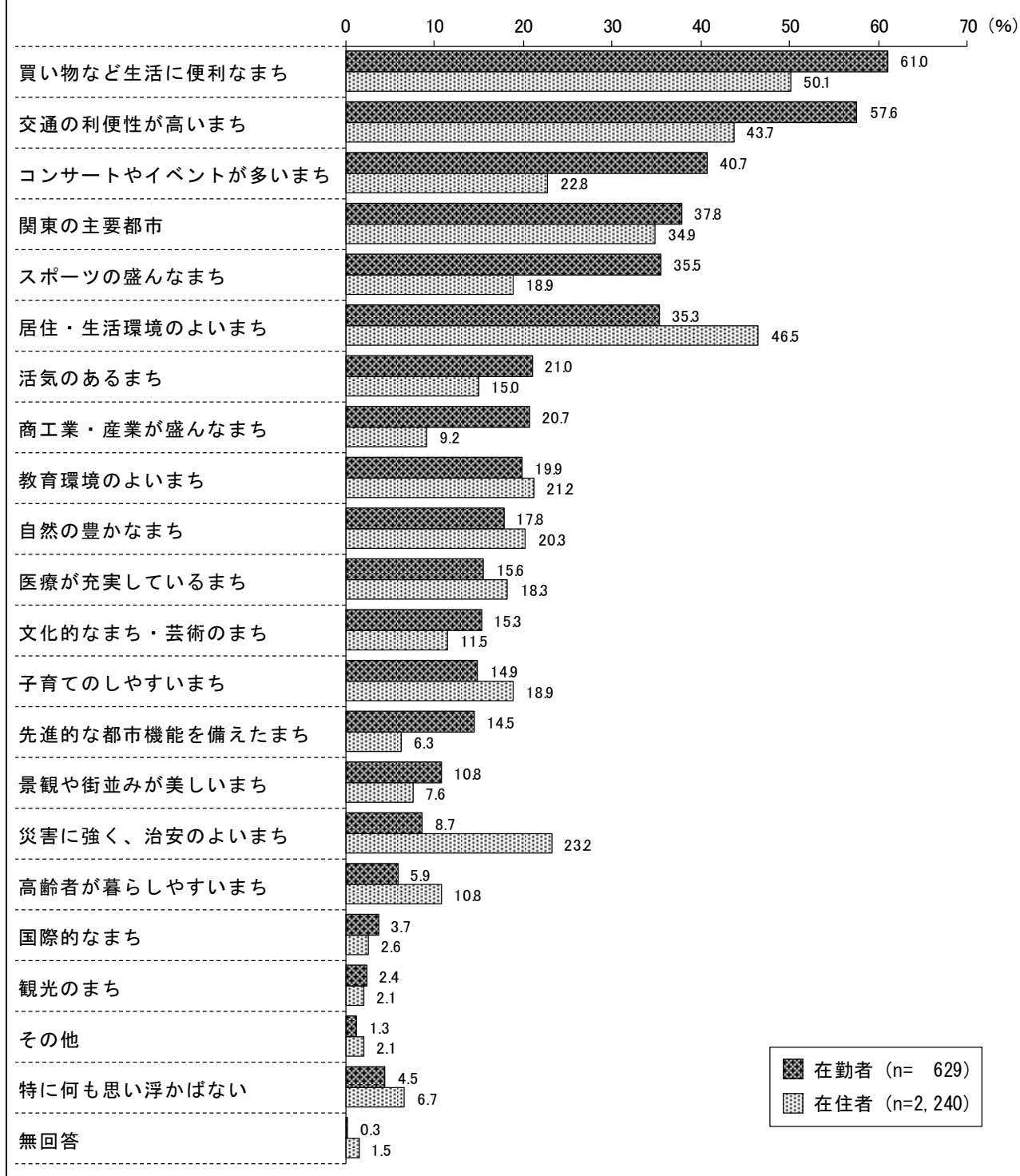
年代別でみると、「買い物など生活に便利なまち」はすべての年代、「交通の利便性が高いまち」は、40 代を除くすべての年代で 5 割以上であった。

居住地域別でみると、「買い物など生活に便利なまち」は、「近隣市北部」(73.0%) で 7 割を超えた。「コンサートやイベントが多いまち」は、「埼玉県西部及び秩父地域」(50.6%) でほぼ 5 割であった。

(表 2-1-1)

(2) さいたま市のイメージ【在住者と在勤者比較】

図 2-2-1 さいたま市のイメージ【在住者と在勤者比較】



全体結果

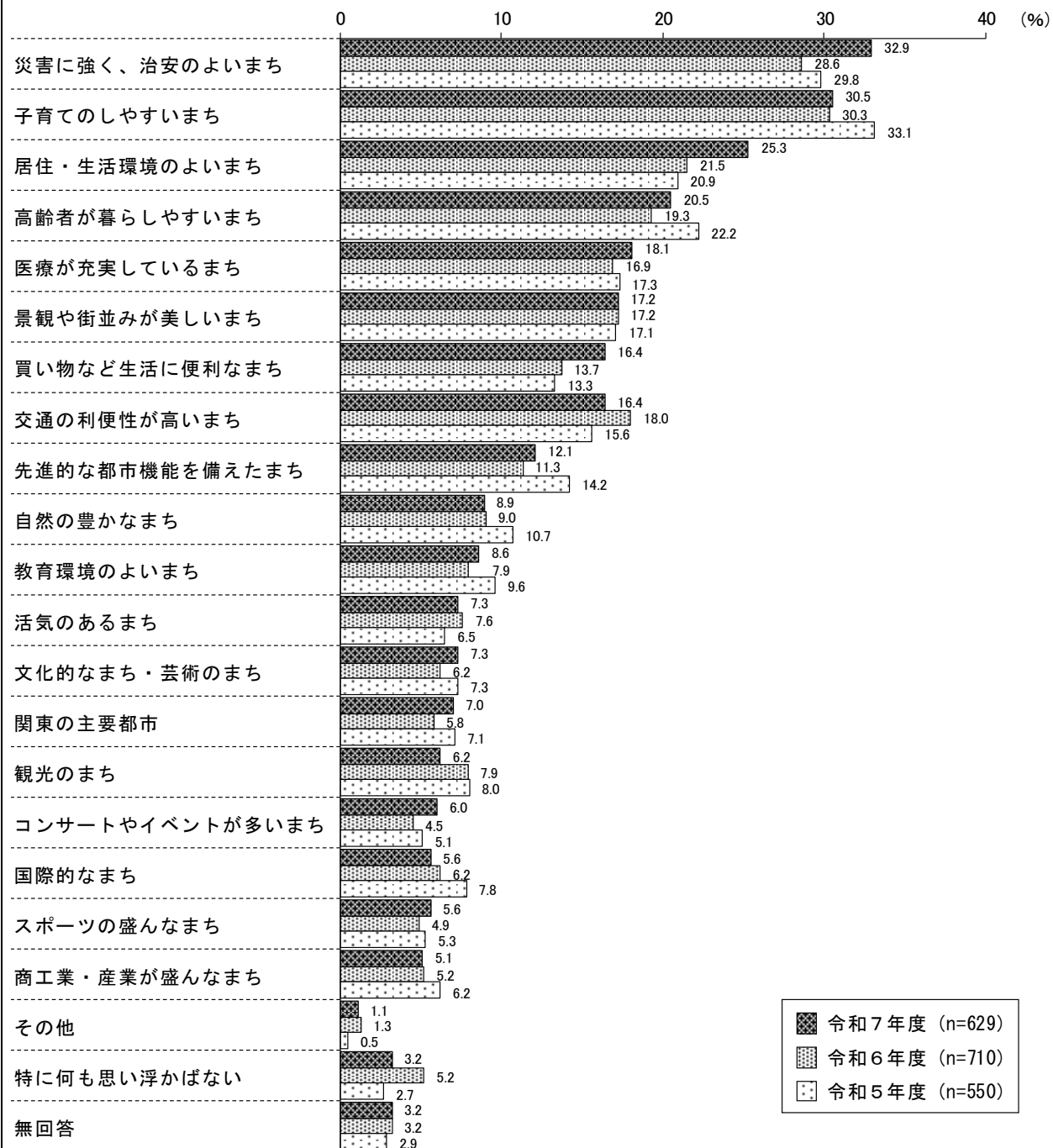
「コンサートやイベントが多いまち」は 17.9 ポイント、「スポーツの盛んなまち」は 16.6 ポイント、「交通の利便性が高いまち」は 13.9 ポイント、「商工業・産業が盛んなまち」は 11.5 ポイント、在勤者が在住者より高かった。一方、「災害に強く、治安のよいまち」は 14.5 ポイント、「居住・生活環境のよいまち」は 11.2 ポイント、在住者が在勤者より高かった。(図 2-2-1)

(3) さいたま市の発展の方向性

問1 現在の「さいたま市」のイメージと今後の発展の方向について質問します。

(2) あなたは、「さいたま市」が今後いっそう魅力的な都市になるためには、将来どのような方向へ発展するとよいと思いますか。(〇は3つまで)

図2-3-1 さいたま市の発展の方向性



全体結果

「災害に強く、治安のよいまち」が32.9%で最も高く、「子育てのしやすいまち」(30.5%)、「居住・生活環境のよいまち」(25.3%)が続いた。

過去2年間の調査結果と比較すると、令和6年度と比べ、「災害に強く、治安のよいまち」は4.3ポイント、「居住・生活環境のよいまち」は3.8ポイント増加した。(図2-3-1)

表 2-3-1 さいたま市の発展の方向性－性別、年代別、居住地域別－（上位 10 項目）

		(%)									
	n	の災害に強く、治安	子育てのしやすいまち	居住・生活環境のよいまち	高齢者が暮らしやすいまち	医療が充実しているまち	景観や街並みが美しいまち	買い物など生活に便利なまち	交通の利便性が高いまち	先進的な都市機能を備えたまち	自然の豊かなまち
全 体	629	32.9	30.5	25.3	20.5	18.1	17.2	16.4	16.4	12.1	8.9
< 性 別 >											
男 性	357	28.3	27.5	25.8	20.2	18.2	18.8	14.8	16.8	14.6	10.6
女 性	259	38.6	34.7	24.3	21.6	18.5	15.1	18.5	15.4	8.5	6.9
< 年 代 別 >											
18 ～ 29 歳	61	29.5	29.5	18.0	1.6	3.3	29.5	21.3	21.3	18.0	18.0
30 代	109	29.4	44.0	20.2	10.1	12.8	17.4	20.2	24.8	7.3	9.2
40 代	156	31.4	32.1	30.1	14.7	14.1	14.7	16.7	17.9	14.7	6.4
50 代	185	36.8	25.4	23.2	29.7	24.9	17.3	14.6	14.1	13.0	7.6
60 代	102	35.3	24.5	30.4	31.4	24.5	12.7	13.7	6.9	8.8	10.8
70 歳 以 上	11	27.3	27.3	18.2	63.6	36.4	9.1	9.1	18.2	－	－
< 居住地域別 >											
近 隣 市 北 部	115	38.3	27.8	27.0	25.2	15.7	15.7	20.0	19.1	10.4	7.8
近 隣 市 南 部	69	34.8	31.9	20.3	15.9	21.7	29.0	17.4	15.9	14.5	14.5
埼 玉 県 西 部 及 び 秩 父 地 域	87	35.6	26.4	24.1	21.8	23.0	12.6	19.5	10.3	11.5	9.2
埼玉県東部地域	179	32.4	29.6	21.2	20.7	17.3	14.0	16.2	18.4	11.2	6.1
埼玉県北部地域	21	38.1	33.3	23.8	28.6	28.6	14.3	14.3	－	4.8	4.8
東 京 都 23 区	61	31.1	45.9	34.4	18.0	14.8	9.8	4.9	16.4	14.8	11.5
その他の東京都	21	23.8	33.3	33.3	28.6	19.0	19.0	14.3	14.3	9.5	9.5
千 葉 県	29	31.0	20.7	31.0	3.4	13.8	37.9	13.8	13.8	17.2	10.3
神 奈 川 県	16	18.8	18.8	18.8	6.3	18.8	18.8	31.3	31.3	12.5	12.5
そ の 他	24	20.8	37.5	29.2	25.0	12.5	12.5	16.7	25.0	16.7	8.3

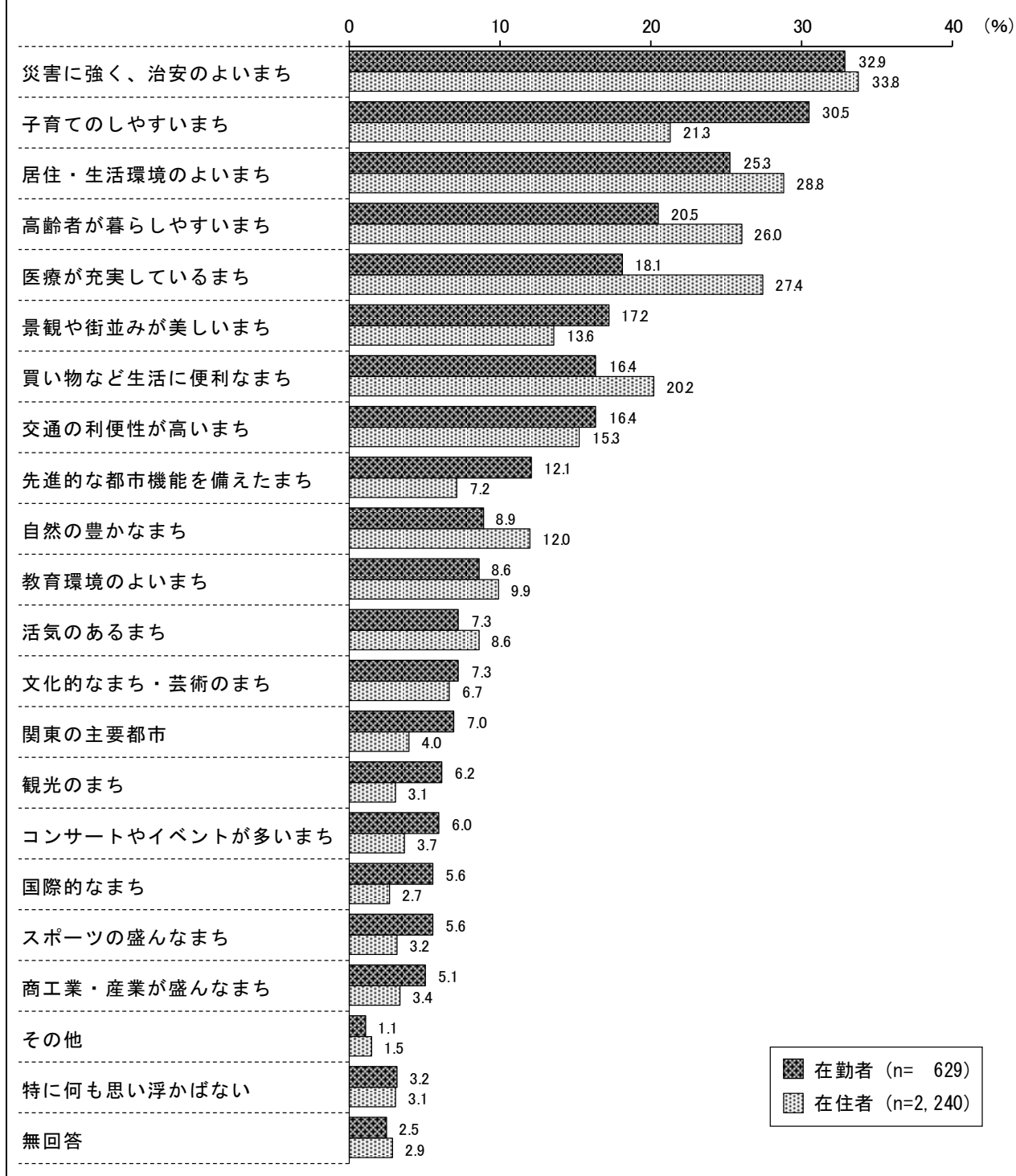
属 性 別

性別でみると、「先進的な都市機能を備えたまち」は、男性（14.6％）が女性（8.5％）より 6.1 ポイント高かった。一方、「災害に強く、治安のよいまち」、「子育てのしやすいまち」は、女性が男性より 7 ポイント以上高かった。

年代別でみると、「子育てのしやすいまち」は、30 代（44.0％）が 4 割半ばであった。「高齢者が暮らしやすいまち」は、年代が上がるにつれ高くなり、50～60 代で 3 割前後であった。（表 2-3-1）

(4) さいたま市の発展の方向性【在住者と在勤者比較】

図 2-4-1 さいたま市の発展の方向性【在住者と在勤者比較】



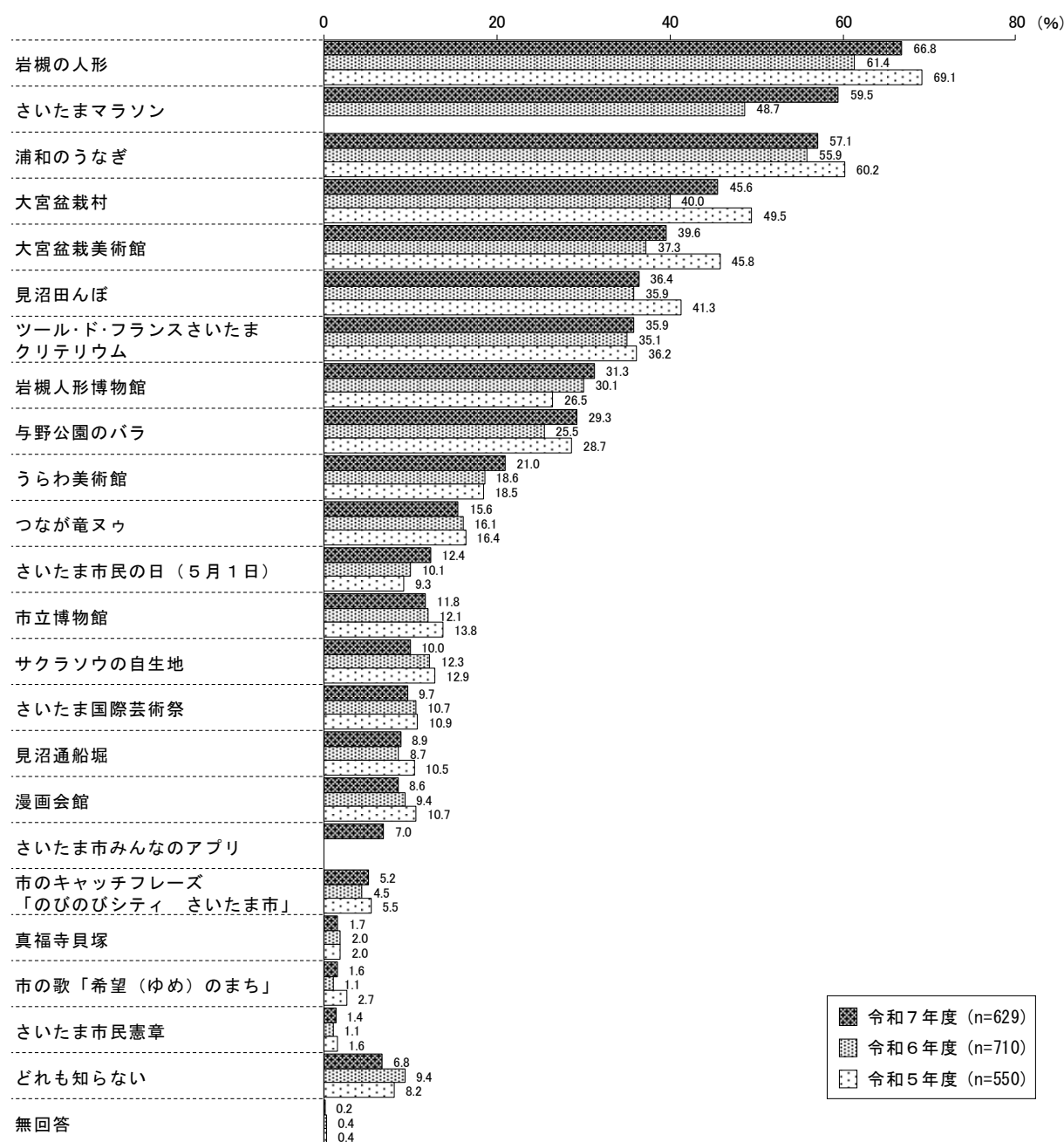
全体結果

「子育てのしやすいまち」は9.2ポイント、「先進的な都市機能を備えたまち」は4.9ポイント、「景観や街並みが美しいまち」は3.6ポイント、在勤者が在住者より高かった。一方、「医療が充実しているまち」は9.3ポイント、「高齢者が暮らしやすいまち」は5.5ポイント、「買い物など生活に便利なまち」は3.8ポイント、在住者が在勤者より高かった。(図2-4-1)

(5) さいたま市について知っているもの

問2 さいたま市の施設、名所、文化財、伝統産業、イベントなどについて、あなたが知っているものすべてに○をつけてください。(○はいくつでも)

図2-5-1 さいたま市について知っているもの



(注記1)「さいたま市みんなのアプリ」は、令和7年度調査から選択肢に加えた。

(注記2)「さいたまマラソン」は、令和6年度調査から選択肢に加えた。

全体結果

「岩槻の人形」が66.8%で最も高く、「さいたまマラソン」(59.5%)、「浦和のうなぎ」(57.1%)が続いた。

過去2年間の調査結果と比較すると、令和6年度と比べ、上位4項目のうち「浦和のうなぎ」以外の3項目は5ポイント以上増加し、特に「さいたまマラソン」は10.8ポイント増加した。「与野公園のバラ」(29.3%)も、3.8ポイント増加した。(図2-5-1)

表 2-5-1 さいたま市について知っているもの－性別、年代別、居住地域別－（上位 10 項目）

											(%)
	n	岩槻 の人形	さい たまマ ラソン	浦 和のう なぎ	大宮 盆栽村	大宮 盆栽美 術館	見沼 田んぼ	さい つー いた ま・ク ド・テ リウ ムス	岩 槻人 形博 物館	与 野公 園の バラ	う らわ 美術 館
全 体	629	66.8	59.5	57.1	45.6	39.6	36.4	35.9	31.3	29.3	21.0
< 性 別 >											
男 性	357	67.5	58.8	56.3	44.0	33.6	37.0	38.1	31.4	24.1	16.5
女 性	259	66.4	60.2	58.3	48.3	48.6	35.5	33.6	31.7	36.3	27.4
< 年 代 別 >											
18 ～ 29 歳	61	36.1	44.3	29.5	13.1	26.2	16.4	14.8	19.7	19.7	11.5
30 代	109	57.8	56.0	38.5	28.4	34.9	25.7	23.9	33.0	21.1	20.2
40 代	156	66.0	63.5	62.8	46.2	34.6	32.1	36.5	30.1	26.3	19.9
50 代	185	75.1	61.6	63.2	55.7	49.2	44.9	43.8	31.4	30.3	20.0
60 代	102	81.4	59.8	72.5	63.7	42.2	50.0	48.0	38.2	42.2	28.4
70 歳 以 上	11	63.6	72.7	72.7	54.5	54.5	45.5	27.3	36.4	72.7	54.5
< 居住地域別 >											
近 隣 市 北 部	115	75.7	63.5	60.0	65.2	60.0	48.7	40.9	34.8	47.8	28.7
近 隣 市 南 部	69	62.3	69.6	60.9	39.1	39.1	46.4	34.8	33.3	42.0	33.3
埼 玉 県 西 部 及 び 秩 父 地 域	87	64.4	58.6	60.9	46.0	36.8	33.3	40.2	19.5	34.5	23.0
埼玉県東部地域	179	86.6	64.2	54.2	45.8	36.9	40.8	35.2	50.8	22.3	14.5
埼玉県北部地域	21	76.2	47.6	81.0	66.7	52.4	42.9	52.4	33.3	38.1	19.0
東 京 都 23 区	61	36.1	44.3	45.9	27.9	26.2	21.3	21.3	8.2	13.1	14.8
その他の東京都	21	42.9	57.1	61.9	38.1	47.6	19.0	42.9	23.8	19.0	33.3
千 葉 県	29	37.9	37.9	41.4	24.1	20.7	10.3	24.1	13.8	3.4	10.3
神 奈 川 県	16	31.3	50.0	50.0	31.3	25.0	18.8	50.0	－	6.3	6.3
そ の 他	24	50.0	58.3	66.7	41.7	25.0	20.8	33.3	16.7	29.2	25.0

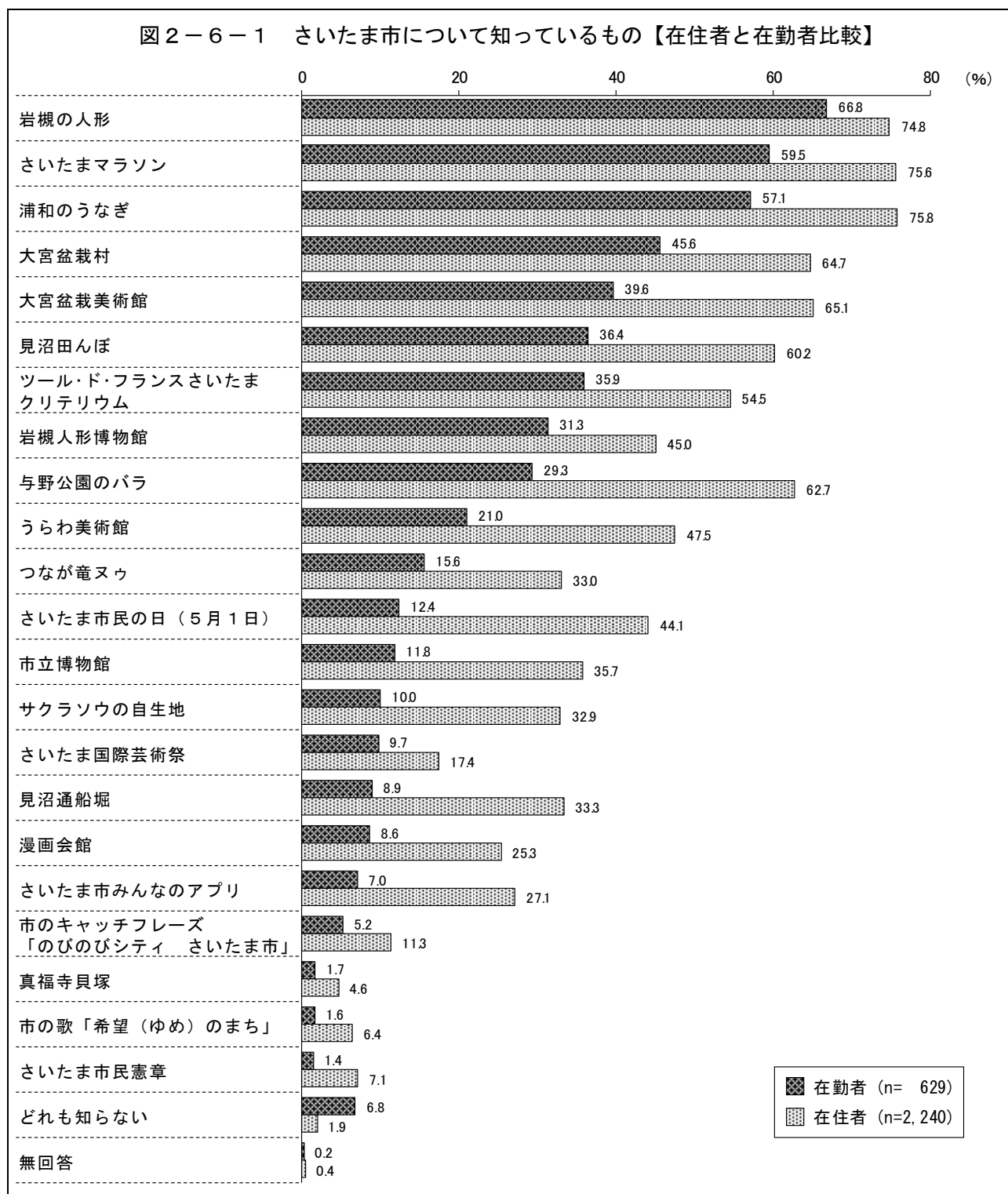
属 性 別

性別でみると、「大宮盆栽美術館」、「与野公園のバラ」、「うらわ美術館」は、女性が男性より 10 ポイント以上高かった。

年代別でみると、「浦和のうなぎ」、「与野公園のバラ」は、年代が上がるにつれ高くなった。

居住地域別でみると、「岩槻の人形」は、「埼玉県東部地域」(86.6%) で 9 割近く、「近隣市北部」(75.7%) で 7 割半ばであった。「近隣市北部」は、上位 5 項目がすべて 6 割以上であった。(表 2-5-1)

(6) さいたま市について知っているもの【在住者と在勤者比較】



全体結果

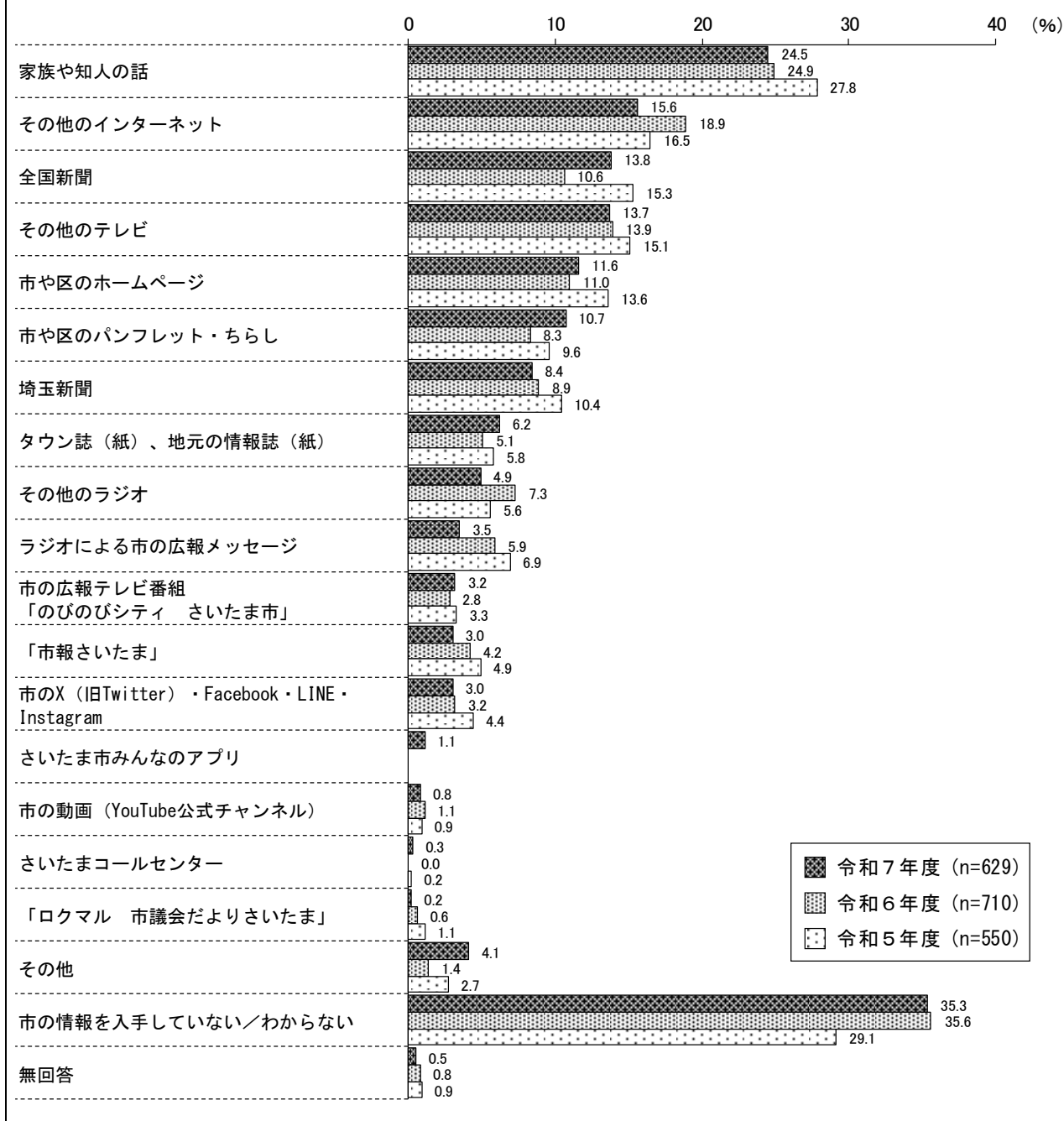
すべての項目で在住者が在勤者より高かった。「与野公園のバラ」は33.4ポイント、「さいたま市民の日（5月1日）」は31.7ポイント、「うらわ美術館」は26.5ポイント、在住者が在勤者より高く、22項目中16項目で10ポイント以上差が開いた。（図2-6-1）

(7) さいたま市が発信する情報の入手方法

問3 あなたは、さいたま市が発信する情報をどのような方法で入手していますか。

(○はいくつでも)

図2-7-1 さいたま市が発信する情報の入手方法



全体結果

「家族や知人の話」が24.5%で最も高く、「その他のインターネット」(15.6%)、「全国新聞」(13.8%)が続いた。一方、「市の情報を入手していない／わからない」は35.3%であった。

過去2年間の調査結果と比較すると、令和6年度と比べ、「全国新聞」は3.2ポイント増加した。一方、「その他のインターネット」は3.3ポイント減少した。(図2-7-1)

表 2-7-1 さいたま市が発信する情報の入手方法－性別、年代別、居住地域別－（上位 10 項目）

(%)

	n	家族や知人の話	その他のインターネット	全国新聞	その他のテレビ	市や区のホームページ	市や区のパンフレット・ちらし	埼玉新聞	タウン誌（紙）、地元の情報誌（紙）	その他のラジオ	ラジオによる市の広報
全 体	629	24.5	15.6	13.8	13.7	11.6	10.7	8.4	6.2	4.9	3.5
< 性 別 >											
男 性	357	20.7	19.0	17.4	16.0	12.0	8.7	6.4	5.3	8.1	4.8
女 性	259	29.3	10.4	8.9	10.4	11.6	13.5	10.4	7.3	0.4	1.9
< 年 代 別 >											
18 ～ 29 歳	61	16.4	9.8	6.6	9.8	9.8	4.9	4.9	－	－	1.6
30 代	109	23.9	7.3	7.3	6.4	7.3	8.3	9.2	4.6	2.8	1.8
40 代	156	28.2	17.9	11.5	10.3	10.9	10.3	7.7	5.1	7.7	5.8
50 代	185	23.8	15.7	15.7	17.8	16.2	10.3	5.4	7.0	5.9	4.9
60 代	102	21.6	23.5	22.5	18.6	9.8	13.7	13.7	10.8	4.9	1.0
70 歳 以 上	11	54.5	18.2	36.4	36.4	18.2	54.5	18.2	18.2	－	－
< 居住地域別 >											
近 隣 市 北 部	115	27.8	14.8	13.0	11.3	17.4	14.8	13.0	8.7	3.5	3.5
近 隣 市 南 部	69	21.7	11.6	7.2	14.5	7.2	13.0	11.6	11.6	8.7	7.2
埼 玉 県 西 部 及 び 秩 父 地 域	87	23.0	17.2	10.3	16.1	11.5	10.3	6.9	4.6	6.9	3.4
埼玉県東部地域	179	22.9	17.9	16.2	14.5	10.1	7.8	6.1	5.6	5.0	2.8
埼玉県北部地域	21	23.8	9.5	14.3	4.8	4.8	9.5	9.5	－	－	4.8
東 京 都 23 区	61	16.4	21.3	18.0	19.7	11.5	8.2	1.6	1.6	－	3.3
その他の東京都	21	33.3	9.5	23.8	14.3	28.6	19.0	4.8	4.8	4.8	－
千 葉 県	29	27.6	6.9	10.3	13.8	3.4	－	3.4	3.4	10.3	－
神 奈 川 県	16	25.0	－	25.0	－	6.3	12.5	25.0	12.5	6.3	6.3
そ の 他	24	37.5	25.0	8.3	8.3	16.7	20.8	8.3	8.3	4.2	4.2

属 性 別

性別でみると、「その他のインターネット」、「全国新聞」、「その他のテレビ」、「その他のラジオ」は、男性が女性より 5 ポイント以上高かった。一方、「家族や知人の話」、「市や区のパンフレット・ちらし」、「埼玉新聞」は、女性が男性より 4 ポイント以上高かった。

年代別でみると、「全国新聞」は、年代が上がるにつれ高くなった。

居住地域別でみると、「家族や知人の話」は、「近隣市北部」で 3 割近くであった。（表 2-7-1）

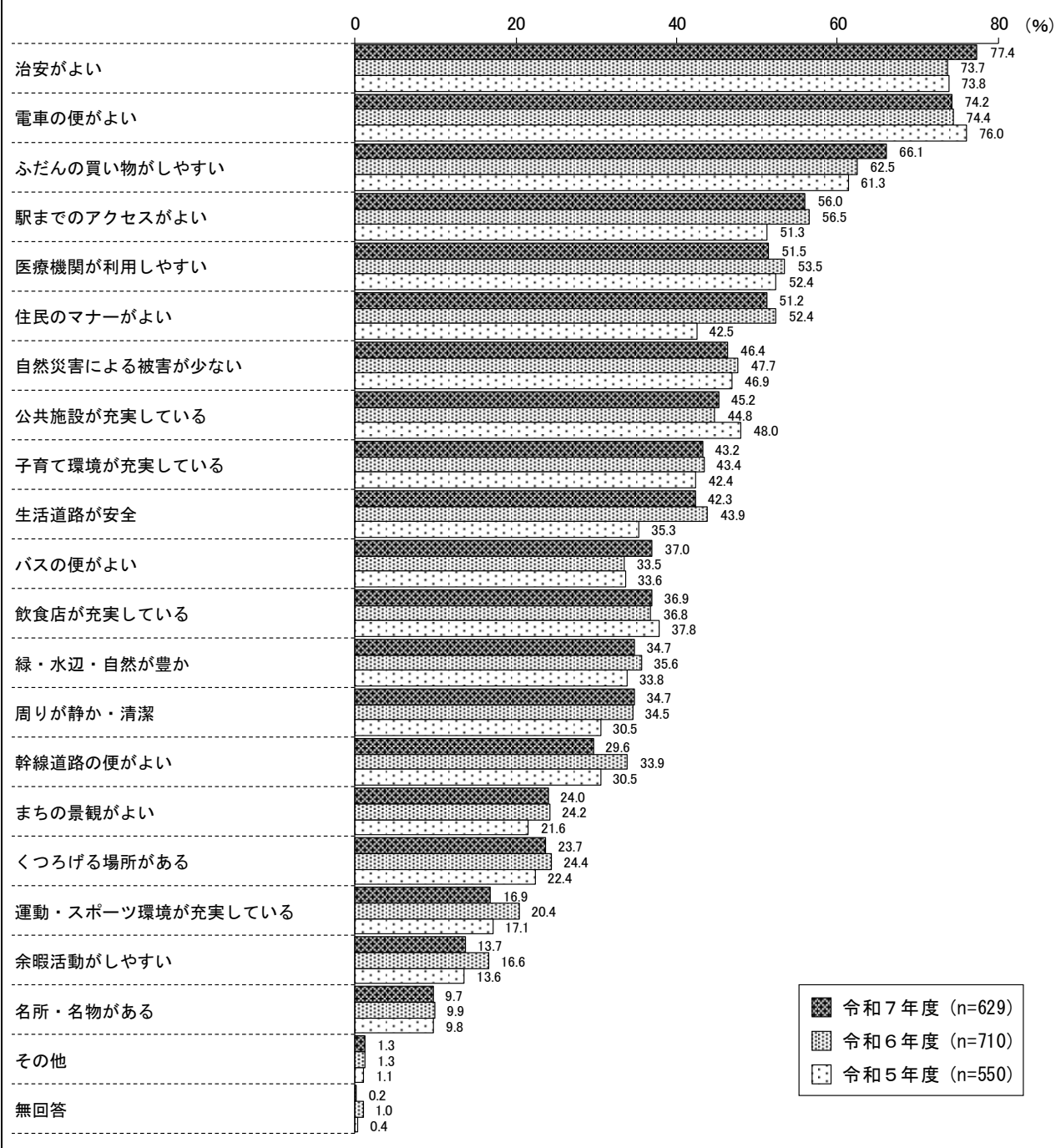
(8) 住みやすいまちの条件

問4 住みやすいまちの条件と、それに対するさいたま市の評価について質問します。

(1) あなたにとって、「住みやすいまち」とは、どのようなまちですか。

以下の中から、あてはまるものをすべて選んでください。(○はいくつでも)

図2-8-1 住みやすいまちの条件



全体結果

「治安がよい」が77.4%で最も高く、「電車の便がよい」(74.2%)、「ふだんの買い物がしやすい」(66.1%)が続いた。

過去2年間の調査結果と比較すると、令和6年度と比べ、「治安がよい」、「ふだんの買い物がしやすい」、「バスの便がよい」(37.0%)は、3ポイント以上増加した。(図2-8-1)

表 2－8－1 住みやすいまちの条件－性別、年代別、居住地域別－（上位 10 項目）

											(%)
	n	治安がよい	電車の便がよい	ふだんの買い物がしやすい	駅までのアクセスがよい	医療機関が利用しやすい	住民のマナーがよい	自然災害による被害が少ない	公共施設が充実している	子育て環境が充実している	生活道路が安全
全 体	629	77.4	74.2	66.1	56.0	51.5	51.2	46.4	45.2	43.2	42.3
< 性 別 >											
男 性	357	77.6	74.2	61.1	52.4	48.2	51.8	41.2	43.1	40.3	38.4
女 性	259	77.2	74.5	73.7	61.4	56.4	50.6	54.1	48.3	47.1	46.7
< 年 代 別 >											
18 ～ 29 歳	61	78.7	80.3	68.9	54.1	41.0	54.1	42.6	50.8	41.0	37.7
30 代	109	74.3	70.6	59.6	51.4	47.7	54.1	45.0	46.8	52.3	42.2
40 代	156	80.1	74.4	67.9	59.0	47.4	53.8	40.4	40.4	50.6	39.1
50 代	185	77.3	78.4	67.0	57.3	56.2	55.1	51.9	44.3	35.7	46.5
60 代	102	77.5	66.7	66.7	51.0	58.8	37.3	49.0	49.0	37.3	40.2
70 歳 以 上	11	72.7	90.9	72.7	90.9	63.6	45.5	54.5	54.5	45.5	54.5
< 居住地域別 >											
近 隣 市 北 部	115	79.1	71.3	73.0	55.7	51.3	51.3	50.4	45.2	41.7	50.4
近 隣 市 南 部	69	79.7	66.7	62.3	59.4	43.5	44.9	37.7	53.6	43.5	29.0
埼 玉 県 西 部 及 び 秩 父 地 域	87	77.0	71.3	73.6	57.5	55.2	55.2	46.0	48.3	40.2	41.4
埼玉県東部地域	179	78.8	78.2	67.0	53.1	57.5	49.2	48.0	46.4	45.3	45.3
埼玉県北部地域	21	81.0	90.5	61.9	61.9	38.1	61.9	76.2	47.6	33.3	33.3
東 京 都 23 区	61	88.5	82.0	55.7	57.4	49.2	62.3	44.3	42.6	45.9	42.6
その他の東京都	21	71.4	81.0	76.2	52.4	38.1	57.1	47.6	33.3	47.6	28.6
千 葉 県	29	55.2	58.6	58.6	55.2	44.8	62.1	27.6	37.9	55.2	44.8
神 奈 川 県	16	50.0	75.0	50.0	50.0	56.3	31.3	37.5	25.0	25.0	25.0
そ の 他	24	79.2	79.2	58.3	66.7	54.2	33.3	50.0	41.7	45.8	45.8

属 性 別

性別でみると、「治安がよい」、「住民のマナーがよい」以外の 8 項目は女性が男性より高く、「ふだんの買い物がしやすい」、「自然災害による被害が少ない」は、12 ポイント以上高かった。

年代別でみると、上位 4 項目は、すべての年代で 5 割以上であり、「治安が良い」は、40 代で 8 割であった

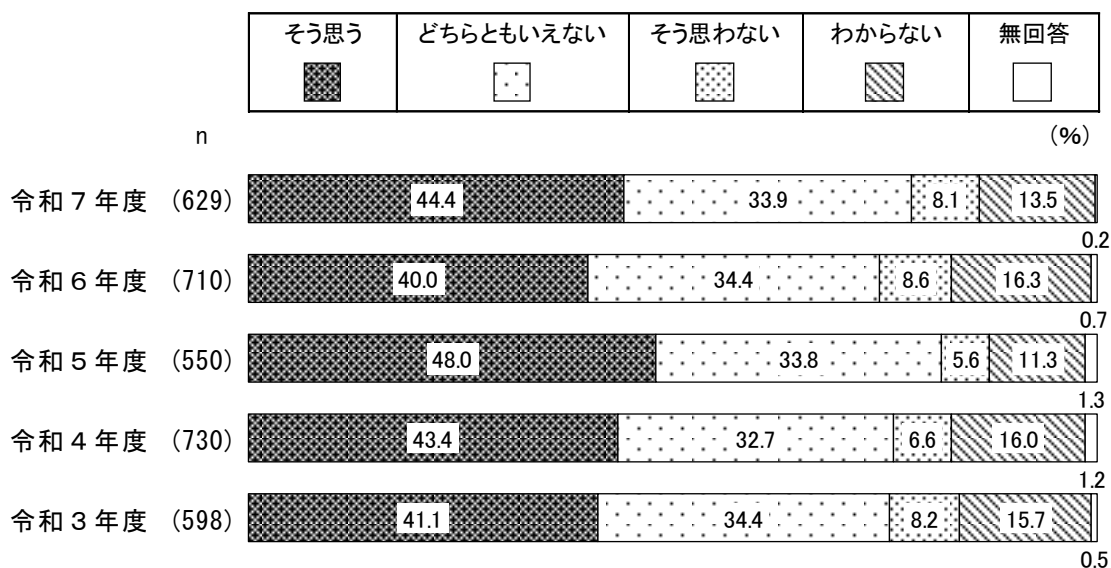
居住地域別でみると、上位 4 項目は、すべての地域で 5 割以上であり、「治安がよい」、「電車の便がよい」は、「東京都 23 区」で 8 割台であった。（表 2－8－1）

(9) さいたま市は住みやすいか

問4 住みやすいまちの条件と、それに対するさいたま市の評価について質問します。

(2) あなたは、さいたま市は「住みやすいまち」だと思いますか。(○は1つ)

図2-9-1 さいたま市は住みやすいか



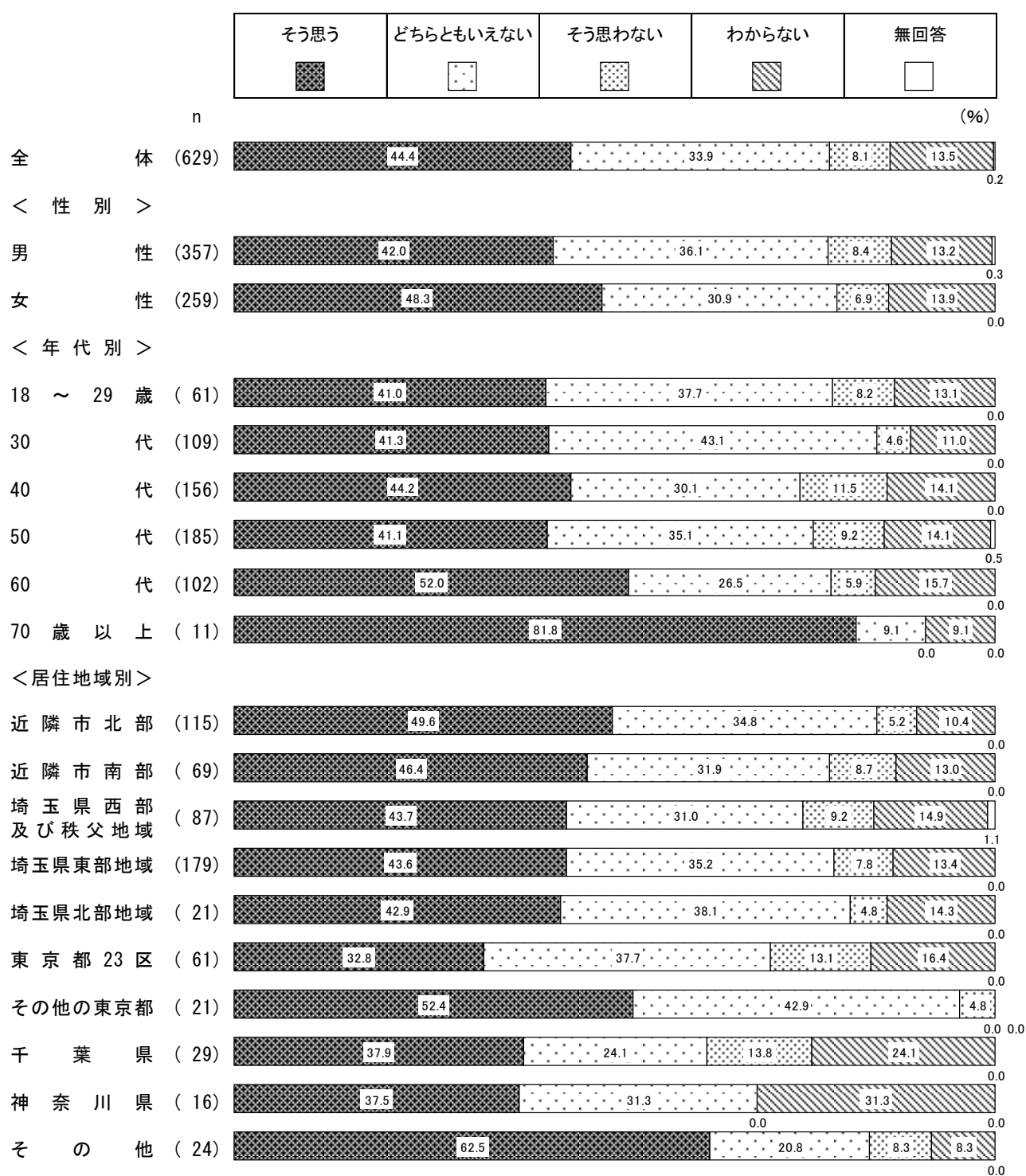
全体結果

「そう思う」は44.4%、「どちらともいえない」は33.9%、「そう思わない」は8.1%であった。「そう思う」が「そう思わない」より36.3ポイント高かった。

過去4年間の調査結果と比較すると、令和6年度と比べ、「そう思う」は4.4ポイント増加した。

(図2-9-1)

図 2-9-2 さいたま市は住みやすいかー性別、年代別、居住地域別ー



属 性 別

性別でみると、「そう思う」は、女性（48.3%）が男性（42.0%）より 6.3 ポイント高かった。

年代別でみると、「そう思う」は、60 代（52.0%）で 5 割を超えた。

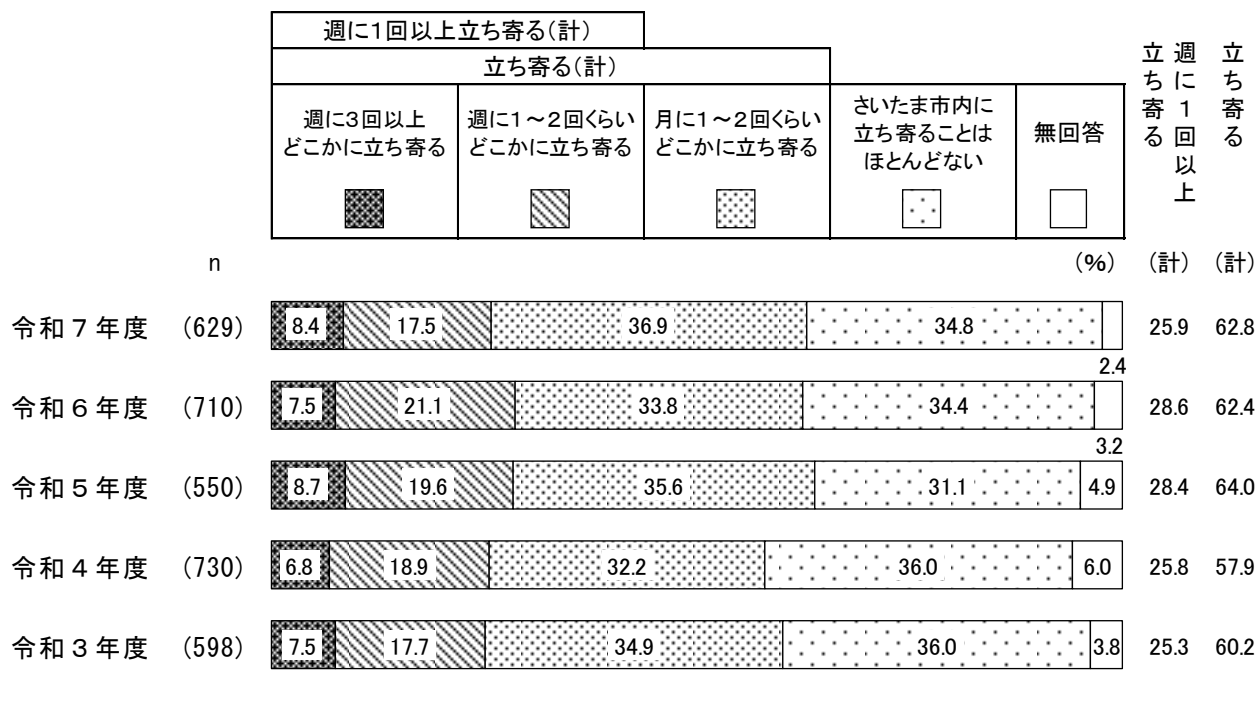
居住地域別でみると、「そう思う」は、「近隣市北部」で 5 割であった。（図 2-9-2）

3. 市内での活動

(1) 仕事のあとさいたま市内に立ち寄る頻度

問5 あなたは、お仕事が終わったあと、食事や買い物などでさいたま市内のどこかに立ち寄ることがありますか。(〇は1つ)

図3-1-1 仕事のあとさいたま市内に立ち寄る頻度

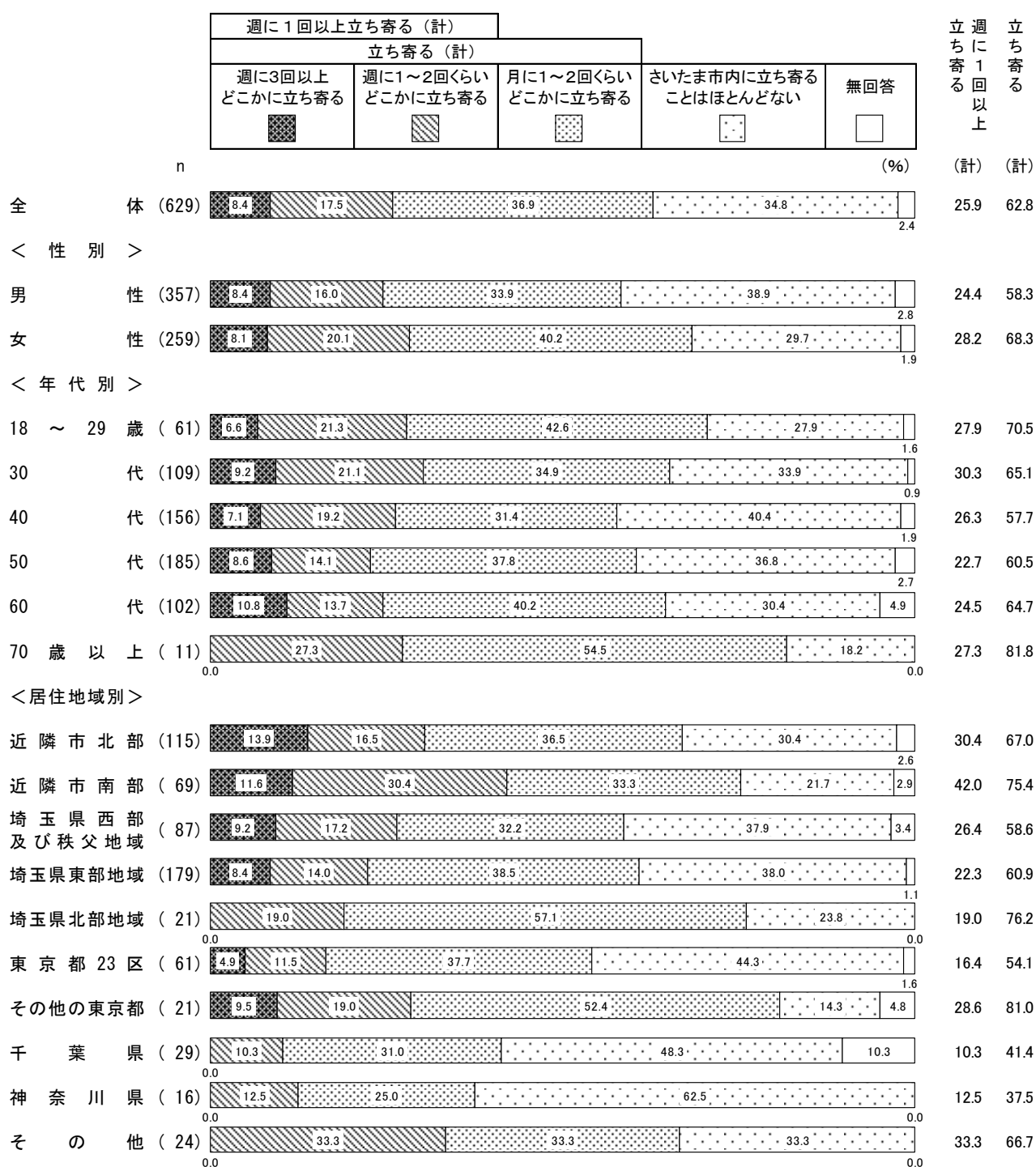


全体結果

「週に3回以上どこかに立ち寄る」(8.4%)と「週に1~2回くらいどこかに立ち寄る」(17.5%)を合わせた『週に1回以上立ち寄る(計)』は、25.9%であった。さらに「月に1~2回くらいどこかに立ち寄る」(36.9%)を合わせた『立ち寄る(計)』は、62.8%であった。

過去4年間の調査結果と比較すると、令和5年度以降おおむね同じであった。(図3-1-1)

図 3-1-2 仕事のあとさいたま市内に立ち寄る頻度－性別、年代別、居住地域別－



属 性 別

性別でみると、『週に1回以上立ち寄る (計)』は3.8ポイント、『立ち寄る (計)』は10.0ポイント、女性が男性より高かった。

年代別でみると、『週に1回以上立ち寄る (計)』は30代(30.3%)が最も高く、他の年代は2割台であった。『立ち寄る (計)』はすべての年代で5割以上であり、18~29歳(70.5%)はほぼ7割であった。

居住地域別でみると、『立ち寄る (計)』は、「近隣市南部」(75.4%)で7割半ばであった。

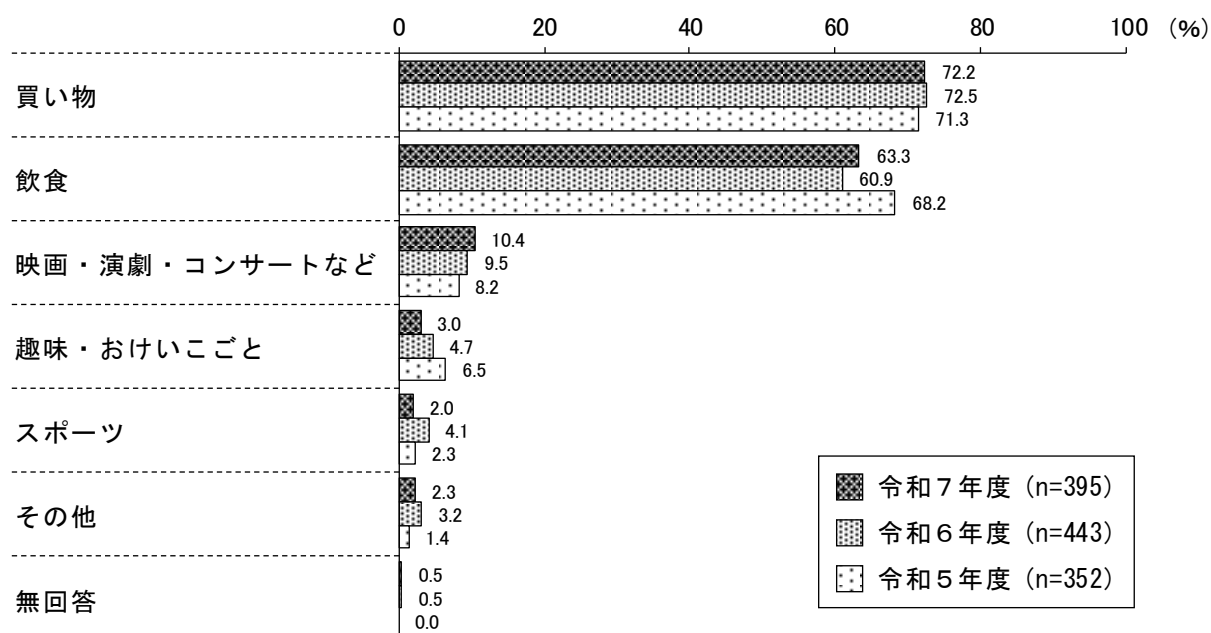
(図 3-1-2)

(2) 立ち寄る目的

(問5で「週に3回以上どこかに立ち寄る」「週に1～2回くらいどこかに立ち寄る」「月に1～2回くらいどこかに立ち寄る」と答えた方に)

問5-1 どのような目的で市内に立ち寄りますか。(○はいくつでも)

図3-2-1 立ち寄る目的



全体結果

「買い物」(72.2%)と「飲食」(63.3%)が高かった。

過去2年間の調査結果と比較すると、令和6年度とおおむね同じであった。(図3-2-1)

表 3－2－1 立ち寄る目的－性別、年代別、居住地域別－

(%)

	n	買 い 物	飲 食	サ イ ト ・ 映 画 ・ 演 劇 ・ コ ン	趣 味 ・ お け い こ う と	ス ポ ー ツ	そ の 他	無 回 答
全 体	395	72.2	63.3	10.4	3.0	2.0	2.3	0.5
< 性 別 >								
男 性	208	62.5	68.8	9.6	2.9	2.4	1.9	0.5
女 性	177	83.6	58.8	11.9	2.8	1.7	2.3	0.6
< 年 代 別 >								
18 ～ 29 歳	43	58.1	76.7	20.9	4.7	－	2.3	－
30 代	71	71.8	60.6	14.1	2.8	2.8	5.6	－
40 代	90	74.4	55.6	6.7	3.3	4.4	－	1.1
50 代	112	74.1	64.3	9.8	3.6	0.9	3.6	0.9
60 代	66	72.7	68.2	6.1	1.5	1.5	－	－
70 歳 以 上	9	88.9	55.6	11.1	－	－	－	－
< 居住地域別 >								
近 隣 市 北 部	77	85.7	64.9	14.3	3.9	5.2	1.3	－
近 隣 市 南 部	52	80.8	50.0	9.6	11.5	－	－	－
埼 玉 県 西 部 及 び 秩 父 地 域	51	68.6	56.9	11.8	2.0	2.0	5.9	2.0
埼玉県東部地域	109	73.4	63.3	11.0	1.8	2.8	2.8	0.9
埼玉県北部地域	16	68.8	68.8	－	－	－	12.5	－
東 京 都 23 区	33	51.5	81.8	9.1	－	－	－	－
その他の東京都	17	47.1	76.5	－	－	－	－	－
千 葉 県	12	50.0	66.7	8.3	－	－	－	－
神 奈 川 県	6	66.7	83.3	－	－	－	－	－
そ の 他	16	68.8	56.3	18.8	－	－	－	－

属 性 別

性別でみると、「買い物」は、女性（83.6％）が男性（62.5％）より 21.1 ポイント高かった。一方、「飲食」は、男性（68.8％）が女性（58.8％）より 10.0 ポイント高かった。

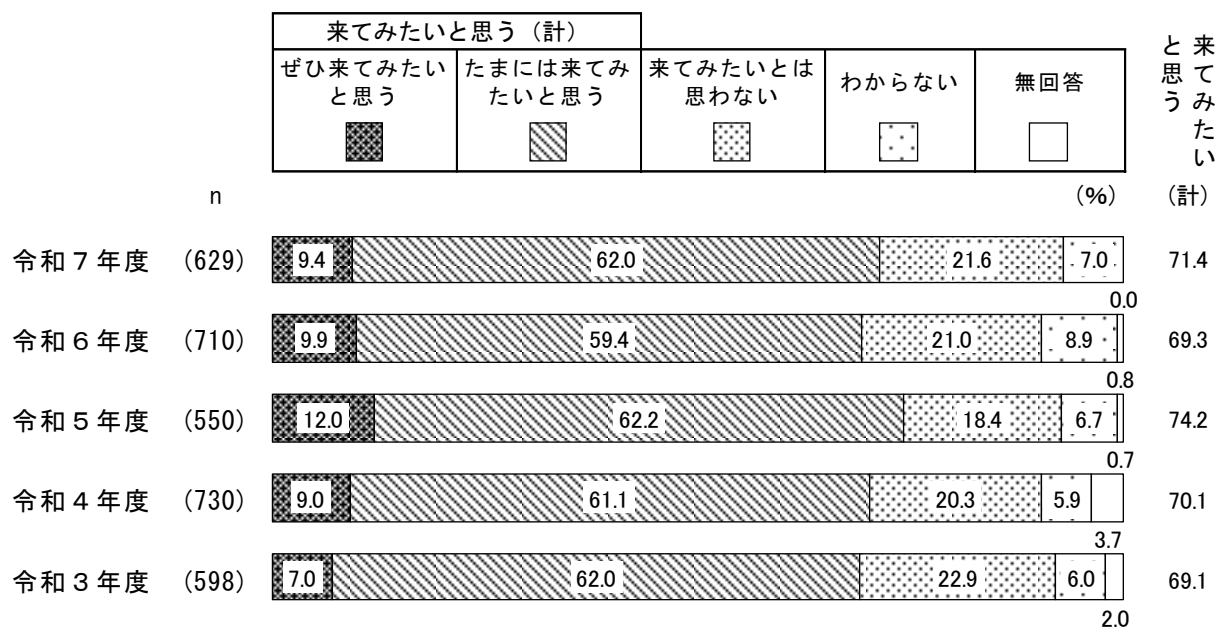
居住地域別でみると、「買い物」は、「近隣市北部」（85.7％）で 8 割半ばであった。（表 3－2－1）

(3) 買い物や遊びでのさいたま市への来訪意向

問6 あなたは、仕事が休みの日に、買い物や遊びで、さいたま市に来てみたいと思いますか。

(○は1つ)

図3-3-1 買い物や遊びでのさいたま市への来訪意向

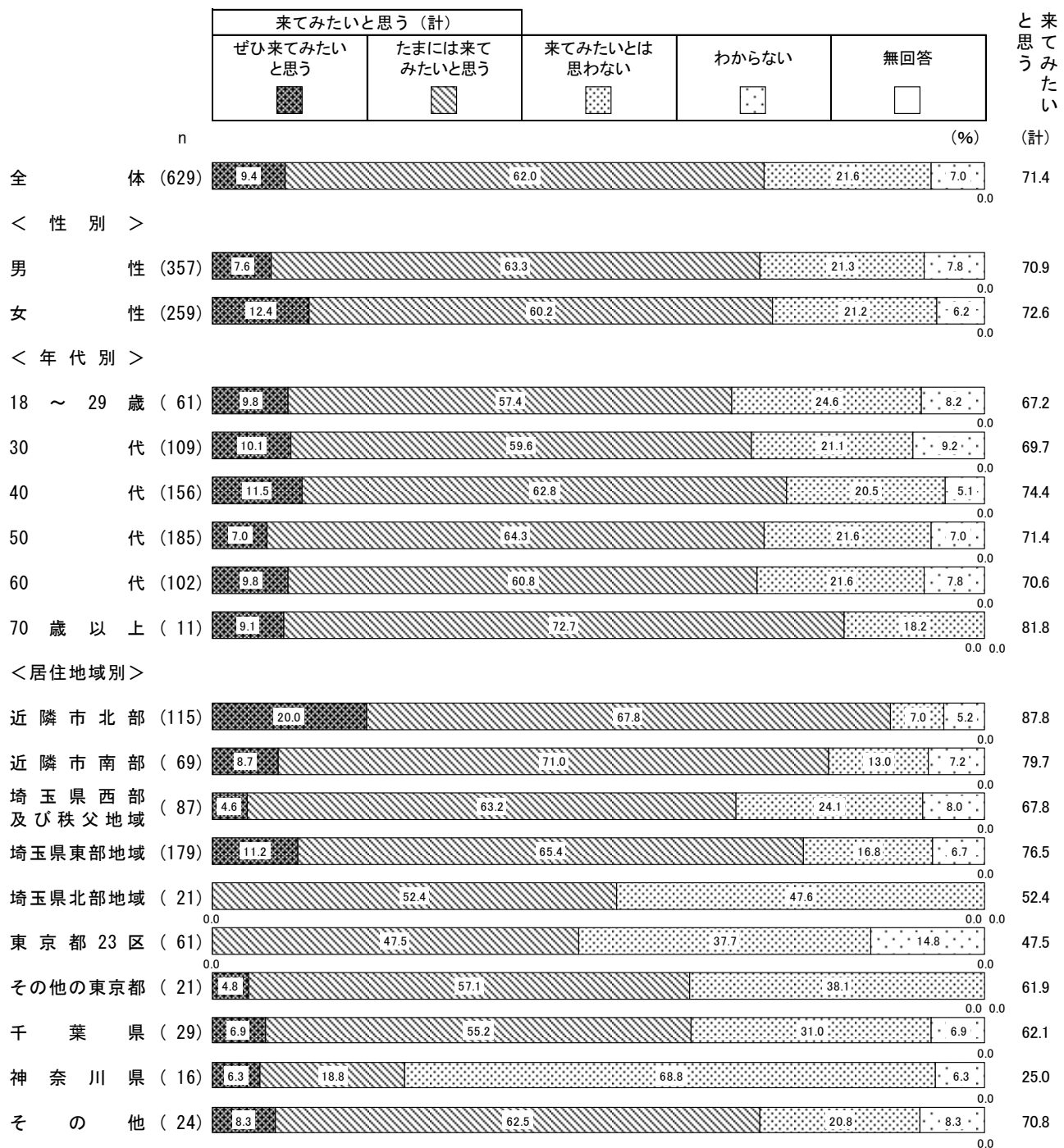


全体結果

「ぜひ来てみたいと思う」(9.4%)と「たまには来てみたいと思う」(62.0%)を合わせた『来てみたいと思う (計)』は、71.4%であった。

過去4年間の調査結果と比較すると、令和6年度とおおむね同じであった。(図3-3-1)

図 3-3-2 買い物や遊びでのさいたま市への来訪意向－性別、年代別、居住地域別－



属 性 別

年代別でみると、『来てみたいと思う（計）』は、40代以上で7割を超えた。

居住地域別でみると、『来てみたいと思う（計）』は、「近隣市北部」（87.8%）が9割近くで最も高く、「近隣市南部」（79.7%）も8割であった。（図3-3-2）